

## 市街地整備促進特別委員会資料

- 案件1 JR高槻駅ホーム拡充及び駅周辺整備について
- 案件2 富田駅周辺地区のまちづくりについて
- 案件3 阪急高槻市駅南地区のまちづくりについて

平成27年10月28日

【都市創造部】

# 案件 1 J R 高槻駅ホーム拡充及び駅周辺整備について

## 目 次

- 1 主な経過
- 2 鉄道施設整備
- 3 西口周辺都市基盤整備

# 1 主な経過

年月日	主な経過
平成 18 年 ～ 20 年度	J R 西日本・国・府・市が、連絡調整会議を 5 回にわたって開催
平成 21 年 5 月 18 日	市議会及び市が、J R 西日本にホーム拡幅を要望
平成 25 年 4 月 17 日	J R 西日本と市が、東海道本線高槻駅改良及び周辺都市基盤整備に関する基本協定書と工事協定書を締結
7 月 12 日	市議会及び市が、J R 西日本に安全対策・特急停車を要望
平成 26 年 5 月	J R 西日本が、ホーム新設工事に本格着手
平成 27 年 2 月 12 日	市街地整備促進特別委員会
2 月 25 日	市長が、国土交通大臣に本事業への補助金交付を直接要望
3 月 2 日	市が、西口周辺都市基盤整備に係る各種工事に着手
3 月 18 日	J R 西日本が、新ホームへの昇降式ホーム柵の設置を公表
6 月 19 日	J R 西日本と市が、西口周辺都市基盤整備を追加した、変更工事協定書を締結
9 月 24 日	市が、J R 西日本に特急停車を改めて要望

## 2 鉄道施設整備

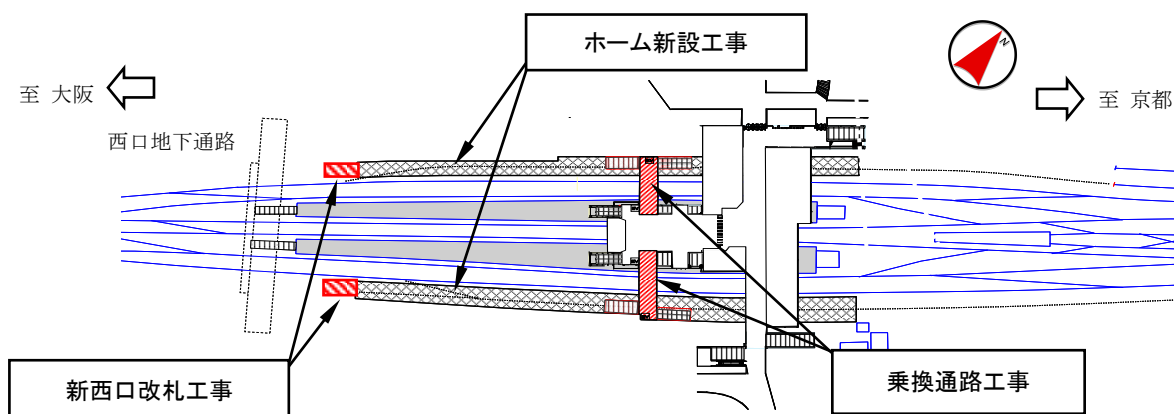
### 1 事業概要

○公共性・公益性の高い J R 高槻駅のホーム拡充に対して、国補助制度（都市・地域交通戦略推進事業）を活用しながら本市が支援

○平成 28 年 3 月の供用開始を予定

事業者	J R 西日本			
工事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配線変更工事：軌道撤去・新設、分岐器撤去・新設、電気設備移転</li> <li>・ホーム新設工事：ホーム新設、電気設備工事</li> <li>・乗換通路工事：乗換通路新設、駅舎改築、昇降設備設置（EV、ESCA、階段）</li> <li>・支障移転工事：き電線・電力設備・信号設備・通信設備工事</li> </ul>			
工事工程	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
	<p>詳細設計</p>	<p>支障移転工事、配線変更工事</p>	<p>ホーム新設工事、乗換通路工事</p>	<p>付帯工事</p> <p>▼平成 28 年 3 月 供用開始予定</p>

## 2 進捗状況



工 種	主な工事内容
ホーム新設工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホーム設備（側壁・床面・屋根など）</li> <li>電気設備（照明・LED発車案内など）</li> </ul>
乗換通路工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗換通路（通路・階段・屋根など）</li> <li>昇降設備（エレベーター・エスカレーター）</li> <li>電気設備（照明・LED発車案内など）</li> </ul>
新西口改札工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅舎建築（スロープ・階段・屋根など）</li> <li>改札設備（自動改札・券売機・精算機・駅遠隔監視装置など）</li> <li>電気設備（照明・LED発車案内など）</li> </ul>



ホーム新設工事（上り線）



乗換通路工事（下り線）



新西口改札工事（下り線）



全 景

### 3 年次別資金計画

#### (1) 鉄道施設

- 平成 27 年度の事業費は、21 億 1,610 万円を予定
- 平成 27 年度の国費は、要望額 8 億 1,610 万円に対し、約 7 割に相当する 5 億 7,120 万円が配分され、引き続き不足分の追加交付を要望中
- J R 西日本は、事業内容の精査により、総事業費を約 45.7 億円に低減され、更なる低減方策を検討中

単位：百万円（税抜）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	合 計
事業費	482.7	(648.9) 666.7	(2,448.2) 2,116.1	(1,141.7) 1,308.7	(4,721.6) 4,574.2
J R 西日本	11.6	(247.8) 265.6	(816.1) 728.8	(498.4) 518.8	(1,573.9) 1,524.8
国	471.1	70.0	(816.1) 571.2	(216.7) 412.4	(1,573.9) 1,524.7
市	0	331.1	816.1	(426.7) 377.5	(1,573.9) 1,524.7

※( )内は変更前

#### (2) 道路施設

- 平成 25 年 4 月に締結した基本協定書に基づき、西口周辺都市基盤整備<sup>※1</sup>について J R 西日本も 1/3 相当を負担
- 事業費 3 億 7,166 万円のうち 3 億 3,556 万円について<sup>※2</sup> 同社も 1/3 相当を負担することで合意し、変更工事協定書を締結

※1 新階段整備、エレベーター整備、シェルター整備、地下通路改築、道路改良等  
 ※2 シェルター整備費のうち屋根材について、J R 西日本の標準である波鋼板材と市が今回設置するポリカーボネート材との差額（約 3,610 万円）を控除

### 4 ホーム柵の設置

- J R 西日本が、平成 28 年 3 月のホーム供用開始に合わせ、新ホームに昇降式ホーム柵を設置
- 総事業費 6.6 億円に対し、国・府・市が協調して支援（J R：国：府：市 = 1/3：1/3：1/6：1/6）
- J R 西日本が、既存ホームへのホーム柵の設置検討に着手



新ホーム完成予想図



J R 六甲道駅 試行運用状況



# 3 西口周辺都市基盤整備

## 1 これまでの経緯

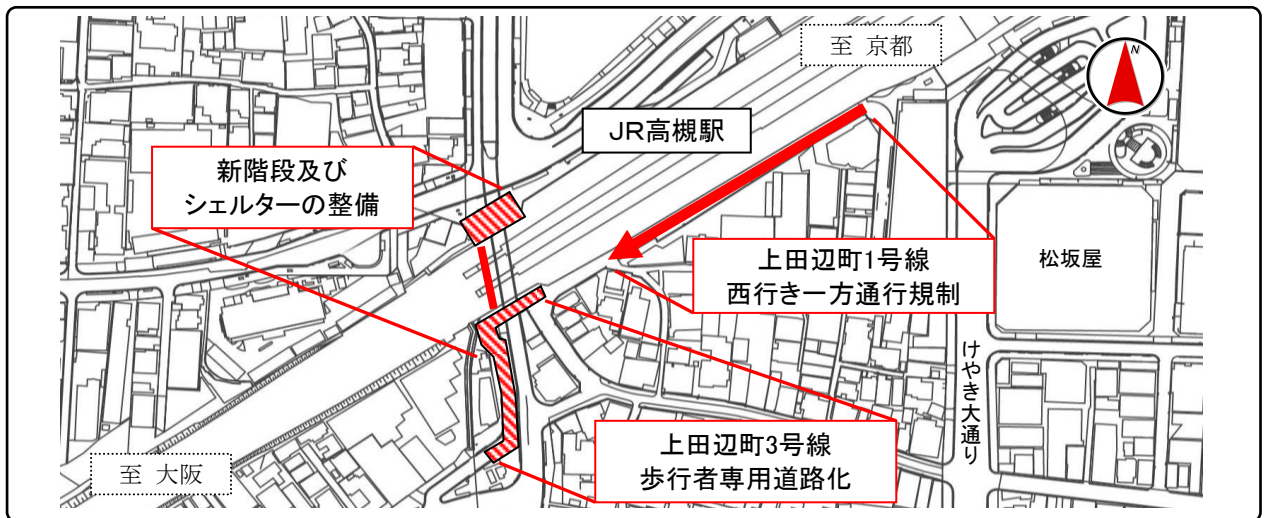
○西口周辺地区の検討課題について、地元住民の方々と意見交換しながら整備方針を決定

### 《検討課題》

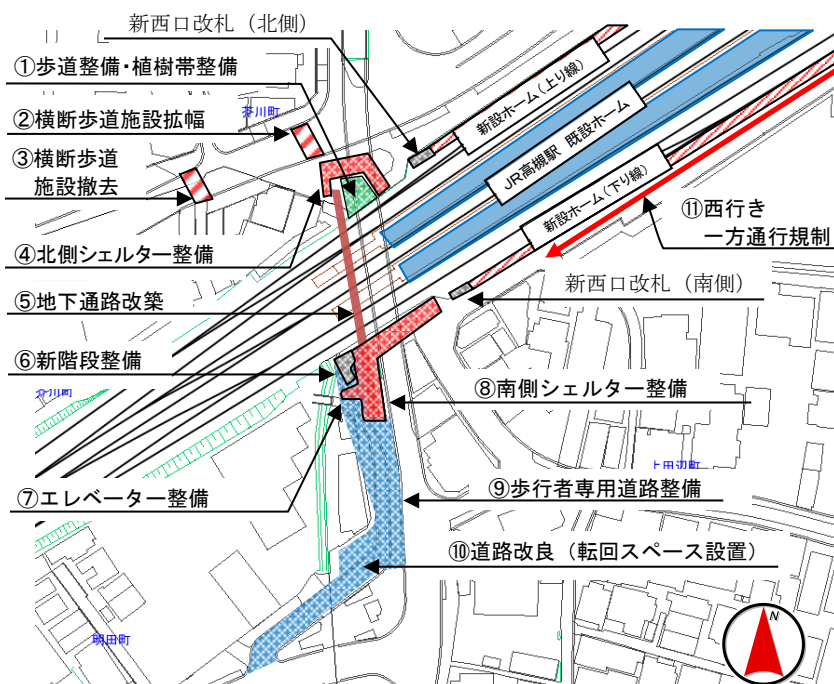
- ・新改札利用者の安全で円滑なアクセスの確保
- ・既存の駅周辺の歩行者・自転車への配慮
- ・地元住民の生活環境への配慮
- ・通過交通(自動車)への適切な対応

### 《整備方針》

- ・上田辺町3号線(一部)を歩行者専用道路化
- ・地下通路への新階段及びシェルターを整備
- ・地元要望により上田辺町1号線(一部)を西行き一方通行規制



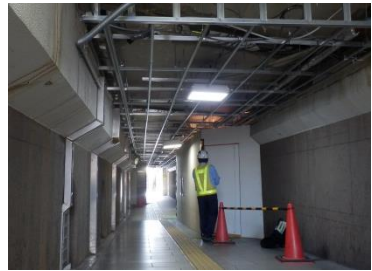
## 2 整備計画




整備内容	
①	歩道整備・植樹帯整備
②	横断歩道施設拡幅
③	横断歩道施設撤去
④	北側シェルター整備
⑤	地下通路改築
⑥	新階段整備
⑦	エレベーター整備
⑧	南側シェルター整備
⑨	歩行者専用道路整備
⑩	道路改良(転回スペース設置)
⑪	西行き一方通行規制

### 3 進捗状況等

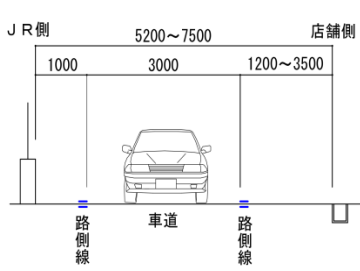
地下通路改築  
《現況写真》




北側シェルター整備  
《完成予想図》




西行き一方通行規制  
《計画断面図》

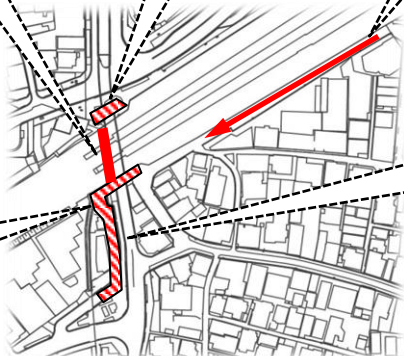


新階段整備  
《現況写真》



歩行者専用道路整備  
《完成予想図》





### 4 今後の予定

○平成 28 年 3 月の新ホーム供用開始にあわせて、整備工事を実施中

整備内容	平成 27 年度				平成 28 年度
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	
新設階段整備		工事			ホーム・西口周辺道路供用開始
歩行者専用道路整備		工事			
エレベーター整備 シェルター整備	工事				
地下通路改築	工事				
西行き一方通行規制 (舗装改良・歩道カラー化)			工事		
交通規制	上田辺町 3 号線 歩行者通行止め 西口南側エレベーター利用停止 (平成 27 年 3 月～平成 28 年 3 月)				